

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成30年8月24日
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

麺 処うきはの**うどん** 50 kg分 (約1千人分) を茹でて、「**うどん流し**」
道の駅うきは展望デッキの**竹樋** 15mで、「**ぶどう**」とともに流す

道の駅うきはの夏のイベントとして、同駅の野菜生産者の会により、平成28年から毎年夏休み期間中に開催されているソーメン流しならぬ「うどん流し」と「ぶどう流し」が、好評につき今年も開催される。



長崎県島原、佐賀県神崎に次ぐ九州三大麺処うきはの製麺業者たちが昭和38年に浮羽麵研クラブを設立して以来、毎年5月第2日曜日の「母の日」に感謝を込めて「浮羽めん祭り」でソーメン流しが開催されてきた。それにちなんだイベントとして企画されている。

- 日時： **8月26日(日) 午前の部 11時から、午後の部 13時から** ※小雨決行
- 場所： 「道の駅うきは」の展望デッキ (うきは市浮羽町山北 729-2)
- 参加費： 無料 ※予約不要 ※各部、乾麺 25 kg相当分がなくなり次第終了
- 問い合わせ 道の駅うきは TEL0943-74-3939



▲ 過去の「うどん流し」と「ぶどう流し」(道の駅うきは展望デッキ)